



特集① 湖国の感動 未来へつなぐ

わたSHIGA輝く国スポ・障スポ

第79回国民スポーツ大会 第24回全国障害者スポーツ大会

2025年秋に開催！

する・みる・ささえる

わたSHIGA輝く国スポ・障スポは、スポーツを「する」楽しさはもちろん、スポーツ観戦などの「みる」楽しさ、ボランティアなどの「ささえる」楽しさも味わえる場です。皆さんの好きなかたちで国スポ・障スポに参加し、スポーツの楽しさ、豊かさを実感してみませんか？



▲彦根市実行委員会 ホームページ

国スポ・障スポ総務課 ☎ 30-6141 ☎ 23-2660

スポーツを「みる」

彦根市開催競技を会場で応援しよう！

陸上競技

国スポ <10月3日(金)~同7日(火)>

障スポ <10月25日(土)~同27日(月)>

【会場】平和堂 HATO スタジアム (松原町)

“走る・跳ぶ・投げる”さまざまな種目を観ることができます。トラック競技のスピード感や跳躍競技のしなやかさ、投てき競技の力強さなど、多くの見どころがあります。



ハンドボール

国スポ <10月3日(金)~同7日(火)>

【会場】プロシードアリーナ HIKONE (小泉町)
彦総グリーンアリーナ (彦根総合高等学校体育館) (芹川町)
※10月3日(金)、同4日(土)のみ



相手のゴールにボールを投げ入れ、得点を競います。シュートやパス回しなどのスピード感が魅力。ゴール前での選手同士の駆け引きや、チームワークなども見どころの一つです。

弓道

国スポ <9月28日(日)~10月1日(水)>

【会場】プロシードアリーナ HIKONE (小泉町)

近的と遠的の2種目があります。それぞれ競技ルールは異なり、的にあたる矢の数や得点を競います。静寂に包まれた会場で、的に矢があたる瞬間は見ごたえがあります。伝統的な礼儀作法や選手の美しいフォームにもご注目ください。



なぎなた

国スポ <9月29日(月)~10月1日(水)>

【会場】パナソニック(株)くらしアプライアンス社
彦根工場多目的ホール (岡町)

「試合競技」は、長さ2m超えのなぎなたを使って、相手の部位を打突し勝敗を競います。指定された形を行う「演技競技」もあります。さまざまな技や美しい動作が見どころです。



ボウリング

国スポ <9月29日(月)~10月3日(金)>

障スポ <10月25日(土)~同26日(日)>

【会場】ラピュタボウル彦根 (竹ヶ鼻町)
球の速さや回転数の多さ、コントロールを間近で観ることができ、ボウリングの奥深さを感じることができます。



【デモンストレーションスポーツ】 ひこねスーパーカロム

国スポ <6月1日(日)>

【会場】プロシードアリーナ HIKONE (小泉町)

古くから伝わる彦根の代表的ボードゲーム「カロム」の大型判として開発された、彦根発のニュースポーツ・レクリエーションです。子どもからお年寄りまで、年齢や体力に関係なく気軽に楽しむことができます。



※写真：国スポリハーサル大会の様子
(陸上競技は「第57回近畿高等学校ユース陸上競技対校選手権大会」の写真)

【オープン競技】 SO バドミントン

障スポ <10月18日(土)~同19日(日)>

【会場】プロシードアリーナ HIKONE (小泉町)

知的障害のある人が出場する競技です。基本的なルールは一般のバドミントンと同じで、シングルス21点ゲームで行います。また、健常者とペアを組む「ユニファイド競技」も実施されます。

